



乾式安全器
装置用・配管用
FLASHBACK ARRESTOR

PAT

配管用乾式安全器 セーブポイント-L型



LA-8

労働安全衛生規則第306条、第310条及び施行令第1条により、可燃性ガスと酸素による金属の溶接、溶断又は加熱の作業を行うときは、アセチレン溶接装置又はガス集合溶接装置については、吹管ごとに安全器を備えること、あるいは主管及びその吹管に最も近接した分岐管に安全器を備えることが義務付けられています。

また、高圧ガス保安法により、単ビンも含めた全ての溶断作業に逆火防止装置（乾式安全器）の設置が義務付けられています。

つまり、可燃性ガスと酸素による金属の溶接、溶断又は加熱の作業を行うとき、“安全器”なしで作業を行うことはできません。

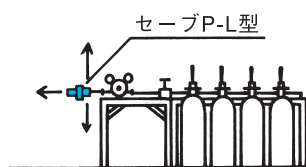
セーブポイント-L型は、水封式安全器に替わる配管用乾式安全器です。溶断作業の必需品としてチヨダが自信を持ってお勧めする商品です。

厚生労働省乾式安全器
技術指針
性能試験適合品
LA-8・依第299号

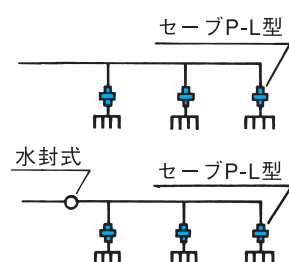
生産物賠償責任保険付

ガス集合装置

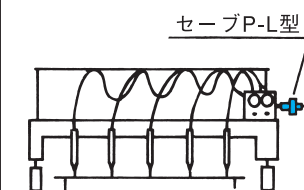
(4×4本、3×3本、2×2本)



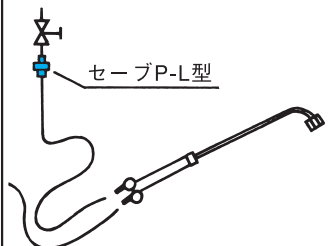
配管取出口



プレーナー及び アイトレーサー



大型バーナー及び 厚物切断吹管



ガス作業の安全と設備の保全に……配管用乾式安全器 **セーブP-L型**

特 長

1. 全機能を装備した乾式安全器
特殊消炎フィルターを採用
2. 復元作業が簡単
トリックカム復元方式の採用により逆火後の復元が簡単
3. 保守点検が簡単
水封式のように毎日の水の管理が不要
4. 完全密封型消炎構造
屋内、屋外どちらでも取付可能（直射日光、雨水は避けて下さい。）
5. 軽量小型取付が簡単（1.8kg）
6. 小型ながら多流量

仕 様

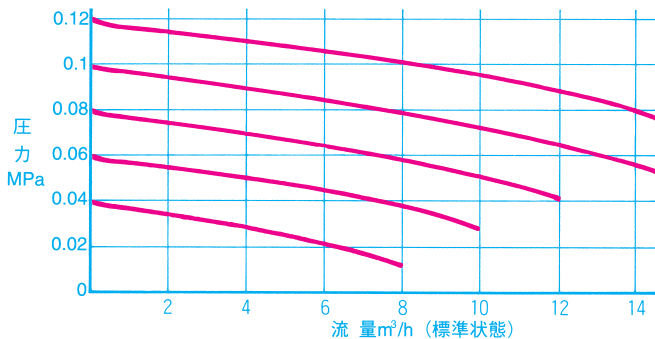
対象ガス	型 式	LA-8	アセチレン
		LP-8	LPG、エチレン、LNG
最高使用圧力		0.13MPa	
流 量		8m ³ /h（標準状態）（圧力0.05MPaのとき）	
接 続 口 径		15A	
入 口 接 続		Rc 1/2	
出 口 接 続		Rc 1/2	
全 長		150mm	
質 量		1.8kg	

注文の際はガス名をご指示下さい。

安全器の作動説明

正 常 時	逆 流 時	復元方法（トリックカム復元方式）
<p>通常使用時は矢印の方向にガスが流れます。</p> <p>セーブP-Lは下記の試験にすべて合格した乾式安全器です。</p> <p>①逆火試験 ③遮断試験 ⑤気密試験 ②逆流試験 ④耐圧試験</p>	<p>逆流が起ると逆止弁が作動して上流への逆流を防止します。</p>	<p>遮断器が作動しますと、遮断表示ピンが凸出します。</p> <p>〔使用時〕 〔遮断時〕 ピンが凸出していない ピンが凸出している</p> <p>（復元状態）</p> <p>遮断器の復元はコイン又はドライバーでピンを1回転させ→にⓂを合せると自動的に復元します。</p>
	<p>逆 火 時</p>	<p>供給遮断時</p>
<p>逆火が起こると消炎フィルターで消炎させると同時に遮断器が作動して、逆火防止と同時にガスの供給を遮断します。</p>		

流量特性



取付方法(オプション)

フランジ取付けの場合 ユニオン取付けの場合

(10Kフランジ)

	15A用	20A用	③ ストレーナ付 LS-1/2
① フランジ	LF-1/2	LF-3/4	入口-Rc 1/2 メネジ
② ストレーナ付フランジ	LSF-1/2	LSF-3/4	入口-R 1/2 オネジ

ストレーナ及びフランジは、オプションとして用意しておりますので、必要な場合ご指示下さい。

ガスシステムの総合メーカー 国際品質規格 ISO9001取得（登録番号 00QR・285）

※改良のため予告なく仕様変更する場合があります。

CH 株式会社 千代田精機

本社・工場 神戸市長田区東尻池町7丁目9番21号 〒653-0022
E-mail: info@chiyoda-seiki.co.jp
TEL (078) 681-8844 (代表) FAX (078) 681-8849
http://www.chiyoda-seiki.co.jp

神戸第一工場 TEL (078) 681-6321 FAX (078) 681-9835
神戸第二工場 TEL (078) 671-0518 FAX (078) 671-0540

支店・営業所
東京/TEL.(03)5493-0861 FAX.(03)5493-0863 大阪/TEL.(06)6532-3941 FAX.(06)6532-3948
仙台/TEL.(022)390-6116 FAX.(022)390-6133 北陸/TEL.(076)437-4800 FAX.(076)437-4808
北関東/TEL.(048)661-6981 FAX.(048)663-6951 名古屋/TEL.(052)682-1631 FAX.(052)671-5860
西神戸/TEL.(079)497-8188 FAX.(079)495-3371 北九州/TEL.(093)561-7238 FAX.(093)561-7230
神戸/TEL.(078)681-7808 FAX.(078)681-8849 熊本/TEL.(096)340-2001 FAX.(096)340-2003
広島/TEL.(082)232-8107 FAX.(082)292-1074



代理店